

27 年 1 月 25 日

プロジェクト報告書

団体名: 社会福祉法人イースターヴィレッジ

自立援助ホーム マルコの家

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

入居者の生活空間の改善

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

セントラルヒーティングの為、入居者の個室の壁の上部に 30cm 程の隙間がありました。しかし、不適切な環境で養育を受けてきた子ども達にとっては、誰にも脅かされず、パニックを起こしそうな時には、自分を取りもどせる空間が必要であると感じ、また、男女問わず、緊急一時保護の受け入れを可能にするため、壁の造作工事を実施したく申請致しました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

入居者の居室、壁の上部の隙間を塞ぐ造作工事 4 か所

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

家の構造上、緊急性の高い居室から工事を行いました。
その後、入居児童の精神状態と、工事業者の都合から 2 回に分けて工事を実施しました。
お陰さまで今年度は、緊急一時保護の対応、新規入居の受け入れもスムーズに行うことができました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

居室は子ども達にとって、1 日の疲れを癒し、集団生活の中でのストレスを回避する場所でもあります。
これまでは、入居者から隣室の「音」「匂い」についての苦情が多かったのですが、壁の造作工事をしてからはそれも無くなりました。壁の造作は数年来の懸案事項でしたが、助成して頂いたお陰で子ども達に、安心して眠れる環境を提供できるようになりました。ありがとうございました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり 特になし

修繕前



修繕後

